

茨城工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	ドイツ語
科目基礎情報						
科目番号	0010		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位II: 2		
開設学科	物質工学科(2016年度以前入学生)		対象学年	5		
開設期	通年		週時間数	前期:1 後期:1		
教科書/教材	ヴィー・ゲーツ・フランク 市川・レンツ 同学社					
担当教員	井口 祐介					
到達目標						
ドイツ語の発音と文法の基礎をしっかりと身につけ、コミュニケーションのための表現力と基礎的な読解力を養成する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	ドイツ語の初級文法が十分理解できる。		ドイツ語の初級文法がだいぶ理解できる。		ドイツ語の初級文法がほとんど理解できない。	
評価項目2	ドイツ語の初歩的な会話が十分できる。		ドイツ語の初歩的な会話が十分だ いぶできる。		ドイツ語の初歩的な会話がほとん どできない。	
評価項目3	ドイツ語についての理解がかなり 深まった。		ドイツ語についての理解が少し深 まった。		ドイツ語についての理解がまった く深まらなかった。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (E)(ト)						
教育方法等						
概要	基本文法を軸に、それに即応した一定の場面における会話テキスト、および後半ではそれに加えて一定のテーマに関する購読テキストに取り組む。各週のポイントとなる基本文例とその応用練習を通して、確実なドイツ語の力を身に付けるための練習を行う。					
授業の進め方・方法	ドイツ語の初級文法と初歩的な会話を学習する。					
注意点	授業には必ず出席し積極的に参加すること。宿題は必ずやること。間違ってもいいからドイツ語表現を口に出してみよう。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーションと発音の基		発音の基礎としてあいさつの表現、アルファベットを学ぶ1	
		2週	発音練習の続き		発音の基礎としてあいさつの表現、アルファベットを学ぶ2	
		3週	第1課		動詞の現在人称変化1	
		4週	第1課		動詞の現在人称変化2：sein	
		5週	第1課		定動詞の位置	
		6週	第2課		名詞と性と数、名詞の1格	
		7週	中間試験			
		8週	第2課		動詞の現在人称変化3	
	2ndQ	9週	第2課		名詞の複数形	
		10週	第3課		所有代名詞	
		11週	第3課		Welcher/dieser	
		12週	第3課		動詞の現在人称変化4：haben	
		13週	第4課		名詞の4格	
		14週	第4課		動詞の現在人称変化5	
		15週	期末試験			
		16週	第4課		Ja/nein/doch	
後期	3rdQ	1週	第5課		名詞の3格	
		2週	第5課		人称代名詞の3、4格	
		3週	第5課		命令形	
		4週	第6課		前置詞1	
		5週	第6課		前置詞2	
		6週	第6課		前置詞3	
		7週	中間試験			
		8週	第7課		話法の助動詞1	
	4thQ	9週	第7課		未来形	
		10週	第7課		分離動詞	
		11週	第8課		接続詞1	
		12週	第8課		接続詞2	
		13週	第8課		再帰代名詞	
		14週	第9課		現在完了	
		15週	期末試験			
		16週	総復習			
評価割合						

	試験	課題・小テスト	合計
総合評価割合	80	20	100
基礎的能力	80	20	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0